

地域研究統合情報センター(CIAS)
平成 19 年度 全国共同利用研究報告会 プログラム

日時：2008 年 4 月 27 日（日） 9 時～17 時 30 分

場所：京大会館 102 会議室 (<http://www.kyodaikaikan.jp/access.html>)

9:00-9:05 挨拶：報告会開催にあたって センター長 田中耕司
趣旨説明 全国共同利用・プロジェクト構想委員会委員長 山本博之

9:05-10:20

複合共同研究ユニット：『民主化』と体制転換の比較研究 村上勇介 (CIAS)

個別共同研究ユニット

<現代アンデス諸国における社会変動> 村上勇介 (CIAS)

<ポスト社会主義国の政党・選挙データベース作成> 仙石 学 (西南学院大学)

<現代中東における国家運営メカニズム> 山尾 大 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程)、辻上奈美江 (神戸大学大学院国際協力研究科博士課程)

(休憩 10:20-10:30)

10:30-12:00

複合共同研究ユニット：生態資源利用における地域コミュニティ・制度・国際社会
柳澤雅之 (CIAS)

個別共同研究ユニット

<生物多様性をめぐる地域と国際社会> (報告者調整中)

<東南アジア大陸部における資源管理> 柳澤雅之 (CIAS)

<Transborder natural resource governance> Wil de Jong (CIAS)

<東南アジア大陸部における人・モノ・情報・技術のフロー> 落合雪野 (鹿児島大学総合研究博物館)

(昼食 12:00-13:15)

13:15-14:45

複合共同研究ユニット：リージョナリズムの歴史制度論的比較 小森宏美 (CIAS)

個別共同研究ユニット

<イスラム教圏東南アジアにおける社会秩序> 山本博之 (CIAS)

<ヨーロッパのナショナリティとテリトリアリティ> 小森宏美 (CIAS)

<アジア太平洋におけるリージョナリズムとアイデンティティの現在> 中島成久
(法政大学大学院国際文化研究科)

<アフリカにおける未開発言語の記述言語学的研究> 梶 茂樹 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)

14:45-15:25

複合共同研究ユニット：方法としての地域研究 山本博之 (CIAS)

個別共同研究ユニット <地域研究における記述> 赤嶺 淳 (名古屋市立大学)

(休憩 15:25-15:40)

15:40-16:40

地域情報資源共有化プロジェクト：時空間情報に着目した地域研究情報の創出

「地域情報システム—空間情報システムの開発とデモ」 原正一郎 (CIAS)

「時間情報システムの開発とデモ」 関野 樹 (総合地球環境学研究所)

「デジタル地名辞書の開発とデモ」 桶谷猪久夫 (大阪国際大学国際コミュニケーション学部)

16:40-17:00

英国議会資料を利用した研究プロジェクト

「情報と帝国：英領インドを中心とした英国議会資料における<情報選択性>の研究」

脇村孝平 (大阪市立大学大学院経済学研究科)

17:00-17:15

相関地域研究プロジェクト：21世紀の国家像

村上勇介 (CIAS)

17:15-17:30

報告を受けて

地域研究統合情報センター運営委員長 家田 修
(北海道大学スラブ研究センター)